

# 連盟ニュース 神奈川

# 7月

No.522



「槍ヶ岳・北鎌尾根」(さがみ山友会 小谷)

事故一報」の送付先をお知らせします。

\* 「事故一報」の全国・県連へ迅速な連絡\*

全国窓口：[労山基金制度運営委員会メール kikin@iwaf.jp](mailto:kikin@iwaf.jp)/[FAX03-3235-4324](tel:03-3235-4324)

県連窓口：遭難対策部メール及び基金申請書は、[ホームページの連盟員のページ](#)から

神奈川県勤労者山岳連盟

〒221-0045 横浜市神奈川区神奈川2-14-6 トーリックビル3階

<http://www.k-rouzan.net/>

発行責任者 早川尚武

発行年月日 2024年7月15日



## 7月号 (No. 522) 目次

槍ヶ岳・北鎌尾根に行く	2
13年目の石巻（水沼山つつじ公園植栽）のボランティアに参加して	4
6月9日草刈り十字軍に参加して	6
自然保護委員会報告	6
常任理事会議事録	7
救助隊渡渉講習会のお知らせ〈再録〉	8
各会の活動報告	9
県連のスケジュール	13

## 槍ヶ岳・北鎌尾根に行く

さがみ山友会 小谷

- 行程 4/27 6:00 上高地～10:30 槍沢ロッジ～14:00 水俣乗越～15:00 北鎌沢出合  
4/28 4:00 北鎌沢出合～6:45 北鎌のコル～独標～16:00P13・P14の間BP  
4/29 4:30BP～7:00 北鎌平～10:30 槍ヶ岳頂上 11:10～12:10 槍ヶ岳山荘 12:30～18:00 上高地
- メンバー さがみ山友会 沓脱、小谷
- 装備 8mm50m ロープ\*1、60cm アルパインヌンチャク\*5、120cm アルパインヌンチャク\*5、環付きビナ\*4、カム 0.3/0.4/0.5/0.75、スノーバー\*1、ハーケン\*2（未使用）、アックス各2

北尾根と言えば、前穂高岳。北方稜線と言えば、劔岳。東尾根と言えば、鹿島槍ヶ岳。いや、谷川岳かもしれない。山名を省略しても伝わる有名なクラシックルートと言えば、一番先に思いつくのは北鎌尾根ではないだろうか。

北アルプスのランドマークたる槍ヶ岳に私が登ったのは、高校1年生の夏以来である。このときは夏に槍沢からであったが、この様な名峰は、良い季節に良いルートを選んで登りたい。そんな想いからゴールデンウィークに北鎌尾根から登ることにした。同行する沓脱さんとは2年前にも計画していたのだが、その時は悪天候により中止となってしまうていた。満を持しての計画である。

27日。沢渡から5時過ぎのバスに乗り込み、上高地に向かった。上高地は、厳冬期とは全く異なる様相だ。鳥の鳴き声が響き、新緑が美しい。

先は長く、体力を消耗させない様にゆっくりと歩を進めた。沢山の猿が遊んでおり、平和で癒された。心身ともに余裕があり、楽しい行程だった。明神で知り合いのクライマーとぼったり会った。屏風岩の青白ハングにフリーでトライするとのことだった。

横尾に着き、横尾大橋の向こうにそのルートを遠望することができた。岩壁に張り付くクライマーを想像した。お互いに健闘を祈って別れ、槍沢方面に向かった。

大曲付近から水俣乗越に向かい、トレースを離れた。南側の斜面なので雪は腐り気味で足首から脛くらいまで沈み、水俣乗越のコルまで2時間ほどかかった。

目指す大槍の穂先が初めて眼前に現れ、そこからは北鎌尾根の急峻なリッジが続いていた。いよいよだ。自然と気持ちが高ぶってくる。やや急な雪渓を下り、一時間程歩くと北鎌沢出合だ。出合の200メートル程手前の左岸に良い場所があったので、この日はここで幕とした。

28日は2時に起き、4時に出発。計画では、この日は北鎌平まで行く予定だ。北鎌沢下部は水が流れており、左岸の雪の上を、藪を避けながら登った。程なく沢は雪で埋もれ、雪溪の上を歩いていく。脹脛に来る傾斜が続く、時折平らな場所を見つけて休んだ。

北鎌のコルに登り詰めると、ここからが北鎌尾根である。雪は早くも腐り始めており、雪質、傾斜を見極めてライン取りをする必要があった。

いくつかのピークを越えると、天狗の腰掛と呼ばれるテントが何張りか張れそうなピークに着いた。天候も良く、目指す稜線を眺めながら短い休憩を取った。至福の時間だ。のんびりしたくなる気持ちになるが、スピーディに行動しなくてはならぬ。

暫くは悪い場所もなく、独標基部に着いた。独標は右からのトラバースルートと直登ルートとがあるが、積雪期は直登ルートが一般的な様だ。我々も直登ルートを取ることにした。1ピッチ目の急傾斜の雪壁は雪質が非常に悪く、上部は右の岩とハイマツ帯から登った。以降は悪いところはないが3ピッチロープを出したのち、コンテで独標の頂きに登り詰めた。雪壁の奥から大槍が姿を現した。大槍から連なる北鎌尾根の複雑な稜線を一望することができ、忘れられない光景だ。以降は、徐々に大きくなる穂先を目にしながら進んでいくことになる。

時折股まで踏み抜くような不安定な雪質で、ルートを探しながら進んでいると思う様にペースが上がらず、この日は北鎌平に辿り着くのは難しい状況となった。体力面も踏まえて16時に行動を打ち切り、夜明け直前の薄暗い頃に行動を開始しようと話し合った。後から考えてみても、この判断は非常に適切であったと思う。P13とP14の間の1張り分のスペースを見つけたとき、丁度16時であった。テントを張り、水を作る。早く寝たいが、やらなければならない。この日は幸いなことに、風も弱く良く寝ることができた。

29日朝4時半、昨日に続いてヘッドランプを付けて行動を開始した。程なくP14の雪壁が現れた。硬く安定しているが、傾斜が強い。時間に余裕があればロープを出したいところだった。P14に登り終えたころには明るくなってきた。その先も悪いところがあり、一カ所でロープを出した。

P15まで行くと、大槍はいよいよ迫力を増してくる。懸垂下降でコルに降り、ボロい岩場を登ると大槍の基部、開けた北鎌平となる。大槍は天を衝くような威容で美しさとともに威圧感があった。取り付きまでは、ラストした硬い雪が続いており、緊張して歩を進めた。一部傾斜の強いところがあり、登った後にロープを垂らし確保した。

取り付きは、やや東側に回り込んだところにあり雪は早くも緩んでいた。1ピッチ目と2ピッチ目は緩い雪と岩のミックスで、それぞれ50メートルのロープをいっぱい伸ばした。3ピッチ目はハーケンが乱打してある前傾壁に突き当たり、右からでも左からでも行けそうに思えた。右かなあと進むと、人の話す声が聞こえた。頂上はすぐその様だ。

記録で良く見る傾斜の強いルンゼに入った。標高が高く息が切れるが、大きなホールドや傾斜を殺せるスタンスは随所にあり難なく超えることができた。さらに数メートル登ると、ひょっこりと祠の裏に出た。頂上からは360度の絶景が広がっていた。てっぺんだ！

穂先から肩までは思ったより悪く、慎重に下った。肩の小屋からは、長い下山だ。ひたすら早歩きで下り、徳澤でソフトクリームを買って歩きながら食べた。肩の小屋から5時間半で上高地に着き、最終のタクシーにどうにか間に合い、山行を終えることができた。

槍ヶ岳は、北鎌尾根から見る姿が最も美しいと思う。その槍ヶ岳を眺めながら北鎌尾根の雪稜を歩くことは、岳人にとってこれ以上ない贅沢だ。そして独標に登りきると大槍が姿を現し、大槍に登りきると尖った頂きにダイレクトに突き抜けるという、2つの明確なハイライトで構成されている。大槍が姿を見せるタイミングもタイミングも絶妙で、まるで誰かが登山者のために作ったルートなのではないかと思えるほどだ。ハードではあったが、登山の色々な要素があり登山賛歌の様な山行だった。

最後に、抜群の体力と、安定した行動力と判断力を持つパートナーの沓脱さんに感謝したい。

# 13年目の石巻(水沼山つつじ公園植栽)のボランティアに参加して

自然保護委員会 関根  
M&C 村石

参加者：神奈川県連 8名（みずなら山の会、相模アルパイン、藤沢山の会、地平線の会、M&C）東京都連 4名  
スケジュール

5月11日（土）移動日 夕方 宮城県連、石巻山の会との交流会@水沼東部構造改善センター

5月12日（日）水沼山つつじ公園にて草刈り、植樹活動に参加

5月13日（月）2組に分かれる。

福島県南相馬 廃炉博物館／石巻以北三陸海岸方面（三陸鉄道、住吉町の牧場、防波堤等視察）

## 感想文

### 1) 関根

今年も5月11日～13日の日程で東日本震災復興支援活動として石巻、福島南相馬／三陸海岸を訪問し、宮城県連・石巻山の会との交流会、石巻水沼公園植栽ボランティア、震災の遺構訪問に参加してまいりました。神奈川県連 8名（みずなら山の会、相模アルパイン、藤沢山の会、地平線の会、M&C）東京都連 4名で参加。

11日は車3台に分乗して石巻に移動。石巻のお蕎麦屋さんで合流したのが14時ごろ。いつもの通り、同日夕方の交流会・会食の為に材料の買い出しを行いました。石巻メンバーからは地元のなまこ、穴子、大粒のアサリとそして新鮮採れたて薬物野菜を差し入れて頂きました。合会で会食の準備。

交流会に先立ち、恒例の報告会で現地・現状を伺い、野生動物（鹿・イノシシ・等）やヒルの被害が年々増加して、その対策に苦慮しているとの報告を伺いました。地元農家の方とともに大学の先生、行政を動かしながら対策を実施しているが、なかなか思う様にならないようです。交流会では食事をしながら、宮城県連、石巻山の会の皆さんと自然保護活動について情報交換をしました。

12日は朝から石巻山の会主催のつつじ撫育に参加。水沼山つつじ公園の植栽で石巻構造改善センターから現場に宮城県連会員の方と山頂近くまで行き、そこから斜面に沿って木の間を潜り抜け、つつじに絡みついている蔦や雑木を鎌で刈りとりて行きます。毎年少しずつでも続けている成果と共に鹿被害のせいでしょうか、驚くほど雑草がなく、折角植えたつつじ、アジサイなども食べられてしまっていました。天気予報も少しずつれて、曇り空の下に無事終了しました。



13日は2組に分かれて活動。

### <三陸海岸訪問>

神奈川県連 5名は暫く訪れていない石巻以北の三陸海岸方面に行きました。三陸鉄道の開通応援で乗車したのですが、大雨情報の下で行ける所迄ということで釜石～宮古迄行き、その醤油ラーメン1品だけのお店で昼食しました。

元藤沢山の会員のご友人が大船渡五葉地区に住まれて、その方のご厚意でそこを拠点に地元で活躍している木工職人の方やふるさと創生大学（農家支援活動）の理事もされている方の畑でワラビとりなどの山菜摘みをしました。住吉町の山の今は使われていない牧場（原発事故の影響）につつじを見に行き、その広大な広さの草地に馬が一頭もない不思議さと、そして海岸のどこまでも続く高い防波堤の違和感。

釜石とか宮古とか中規模の街中にきれいで新しい店舗や家がぽつぽつとあって、でも通行人には殆ど会うことがありません。復興支援は続けて行きたいと思います。何が出来るかいつも自問自答していますが、継続は力なりを肝に銘じています。



## 2) 村石

震災から13年経った今、水沼東部構造改善センターでの炊き出しと色々話しながら会館で1夜過ごす貴重な時間の共有が、長年続いて来た被災地の方々と関東勢復興応援隊の絆のあかしのようになります。震災直後の惨状から復興までの長い道りは筆舌に尽くしがたい忍耐と努力の日々だったのだらうと思います。しかし、どんな状況の年にも春は訪れたのでしょう。今年2024年も春の新緑、つつじ満開の水沼山に大勢集い、草刈、植樹などを共にし、自然の美しい恵みに心癒され、楽しくランチのひと時を過ごしました。同時に、鹿の繁殖による山野の生態系のゆがみの問題も目の当たりにしました。丹沢での鹿の捕獲の現状も話題になりました。捕獲された鹿肉のジビエカレーをランチにいただきました(ジビエカレーは道の駅のシェフのふるまいでした)。各団体の会長から挨拶があり、労山の方々はいったん水沼東部構造改善センターに下山し解散しました。労山神奈川・東京では、宮城県から岩手県方面へ北上するグループと、例年通り、南相馬の原発の現状視察のグループに分かれました。

### <南相馬訪問>

私は、例年通りのルート宮城県から福島県の南相馬の民宿に移動し、夕方から一晩をのんびり過ごしました。一番星という民宿は、古く大きな民家を改築して、お風呂も広く、観光客のためにアルパカを飼育しており、夕食は山菜三昧。離れの納屋が復興応援の展示空間になっていました。

翌日13日月曜日は、廃炉資料館に寄り、1時間程、展示資料の解説や、廃炉への現状の説明を聞きました。ただ、質問にはすべて応答してくれるわけではないので、物足りない感じもありました。大地震・津波など大自然のエネルギーのもたらす大災害と、人間の営みに源を發する、火災、原発放射能汚染問題は常に考えてゆかねばならない、人間が生き残るための使命なのだらうと思わずにはいられませんでした。



## 6月9日草刈り十字軍に参加して

(丹沢植樹で植樹した苗木が草に埋没するのを防ぐ草刈り)

自然保護委員会 伊藤

◇スケジュール：

秦野駅9：00⇒(チャーターバス)⇒菩提峠植樹地10時から作業・約4時間半(途中、昼食休憩あり)雨のため終了14：45⇒(チャーターバス)⇒秦野駅

◇労山からの参加：4名(地平線の会3名、藤原山の会1名)

春夏の植樹に行く度に、植樹地が茅や草で覆われている状況を見ます。苗を成長させるには、ここでの草刈りが重要なのではと考え、6月9日の草刈りに有志4名で参加しました。丹沢自然保護協会では、草刈り作業を6月の2日間で実施しています。

ボランティア約30数名が斜面に取り付いて、手鎌で苗の周りの草を刈っていきます。春の植樹から2か月経た植樹地は、草が腰の高さまで生え、苗を覆う所もあります。苗の周り半径50センチ内を除草。苗と自生したウツギを残します。植樹の時と違い一人の持ち面積が広くて、手鎌で刈る作業は容易ではありません。自分は体力がないので休み休みで行いました。それでも一通り終わると、苗にエールを送れたようで清々しい気分です。この後、プロの職人さんが電動草刈り機で地面から上の草を刈るようです。

草の根っこは残るので、草刈りも継続して行わなければなりません。きつい作業ですが、若い人たちに交じってのボランティアで少しいい気分になりました。



### 6月度 自然保護委員会報告書

日時：6月24日月曜18：00—19：30

参加者：7名 ZOOM参加1名

1. 自然保護委員会の役割分担：再確認一書記持ち回り5月分より一つずれて担当。

2. 第25回丹沢大山自然再生委員会(6/28)  
=渡辺出席予定。

丹沢大山クリーンピア21の自然保護委員会からの参加一代表(渡辺)、担当(磯部)

3. 6月9日菩提峠「草刈り十字軍」の報告

主催：丹沢自然保護協会

参加：県連より5名

4月に植樹した苗木がカヤなど背の高い草に埋没

しないように、一定の成長まで植栽木周囲の草刈りをする。⇒来年はもっと各会の会員に参加呼びかけをする。

4. 春の東北震災復興支援(5/11~13)の関根(みずなら)作成の感想文について

\*神奈川県連 8名⇒参加者の会名を入れる

\*報告3日目について、石巻、陸前高田など作成済み、南相馬についても追加してもらう。

5. 第45回丹沢クリーンハイク報告書について

\*感想文の提出状況チェック

\*中村集約の原稿に対し掲載内容確認実施

※次回開催予定：7月29日（月）18：00～

\*表紙・裏表紙：市川に依頼。

### 第39期上半期前半第4回常任理事会議事録（Zoom）

日時 7月7日（日）20：00～21：20

出席者 8名

#### 第39期上期後半理事会第一次議案書の討議

##### ○事務局部

##### ○自然保護委員会

##### ○遭難対策部立ち上げを提案するか

- ・これまで立ち上げの話をしてきた
- ・加盟各会から対策担当を各会からだしてもらう。  
その担当者会議を開催して遭対部を立ち上げていくのはどうか。
- ・まずどうしようかという提起をする。なぜ必要か、どういう組織か、理事会で提起して、3月の理事会で具体的に常任理事会より提案する。事務局部の事故一報担当とヒヤリハット担当が遭対部メンバーに入るのが良いのでは。

##### ○教育部案、救助隊案は後日提案、MLで持ち回り協議

##### ○そろったところで各理事に第一次案として提案

##### 早川理事長より

- 全国遭難対策会議について
- ・スキー登山と沢登りでの事故多発
- ・遭難事故防止のために筋力アップトレーニングが必要。専門のトレーナーが必要だというアドバイスがあった、新スポ連にトレーナーはいないか、問い合わせ
- ・高齢化が事故多発の背景にある
- ・交流ができてよかった

##### 全国連盟理事会報告

○神奈川県連よりの意見書への回答が全国連盟理事長から提案されたが、承認に至らず継続審議となった。

##### 教育部より

- 安全登山、気象講座ともに人数漸減、ファーストエイドは全員キャンセルして不成立
- 同じことをやればよいという発想では難しいか、検討する必要あり

##### 救助隊より

- 泊沢講習直前なのでその準備、予定通り実施する。
- 8月渡渉講習。

##### 自然保護委員会より

- クリーンハイク報告書作成中
- 神奈川県内にいろいろある外部の自然保護組織の根本的な違いがわからんという部内の声があるので、まとめてわかりやすくする予定
- 春の東日本震災支援活動と「草刈り十字軍」のレポートを連盟ニュース掲載用に提出

##### 事務局部より

- 9月8日理事会の開会時間を30分遅らせてほしい。前日に関東ブロック役員交流会報告が丹沢戸川山岳スポーツセンターで開催されるので。→8月の常任理事会で結論

##### 新スポ連より

- 各種目・部門から要求書出そろったので、県当局と交渉へ。

##### その他

- 「登山と平和全国集会」渡辺・岩田が参加。野口邦和氏記念講演、浦添会長基調報告のあと、地方連盟・加盟会が取り組む平和の実践報告が多く出された。連盟ニュースに報告レポを出す。

質疑応答 なし

## 救助隊渡渉講習会のお知らせ<再録>

2024年7月7日 神奈川県勤労者山岳連盟救助隊 隊長 早川 尚武

2024年度救助隊夏期定期講習会となります渡渉講習会のお知らせです。これは、沢登り山行だけではなく、一般登山道歩行時にも起こり得る渡渉を想定しています。水流の横断への対応、また逆にどの程度の水流だと渡渉できないかを体感し、安全のため渡渉行動の可否を正しく判断することを目標とします。また、沢登りを行う連盟員にはパーティとしてロープ渡渉をどのように行うか訓練します。

近年頻繁に起こるゲリラ豪雨等に遭遇し、急に沢が増水したために、山中に取り残されそうになってしまう等、緊急避難のためにどうしても水流を突破しなければならない場面に遭遇する可能性は少なくありません。沢登りでロープ渡渉技術を身に付けたい方から、縦走志向の方まで、広く受講者を募集致します。

開催日 8月25日（日曜日）

集合時間 午前8：30

計画書 参加者へ後日配信します。

訓練予定地 相模川自然の村公園・上大島キャンプ場前の河川敷（小倉橋の下流）

受講費 1人1,000円

応募資格 労山会員 労山基金加入もしくは山岳保険加入済である事

必要装備 通常の沢登り装備（バイルは不要） ヘルメット、ハーネス、手袋、着替え 沢靴、もしくはこれに準じたフェルト底の溪流靴か溪流足袋。ハーネスの無い参加者は、簡易ハーネス用のスリングを貸与します。ただしこの場合は、渡渉の訓練範囲が限定されます。あくまで縦走やハイキング前提で、沢靴が無い方も参加可です。ただし、上記同様訓練範囲を限定します。その他 キャンプ場が近傍にあります。WC、シャワー施設（3分間200円）が利用可能。ライフジャケットは貸し出します。

質疑・相談事項連絡先：[bosyuu001@k-rouzan.net](mailto:bosyuu001@k-rouzan.net)

参加申込 下記 webフォームにてご連絡下さい。 <https://ssl.form-mailer.jp/fms/85021635824583>

申込締切 8月6日（火曜日）23：59



「国境バルム峠からモンブランを臨む」（藤沢山の会 柿木）



## 神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告 2024年 6月

活動報告送り先：ホームページの連盟員のページから

沢：沢、講習会：講	人数	形態	H:ハイキング、A一般登山、S雪山	人数	形態	SKI山スキー、R岩、氷 アイスクライミング	人数	形態
H:ハイキング、A一般登山、S:雪山	人数	形態	T:トレラン、SKI:山スキー、R:岩	人数	形態	氷:アイスクライミング、沢:沢登り、講:講習	人数	形態

**小田原ナーゲル山の会 機関誌： ホームページ <https://www.nagel.jp>**  
**報告者：西村 悟志 計16名(男10 女6) 平均年齢 61歳 (4月現在)**

6/1 福井 能郷白山	1	A	6/9 北陸 人形山	1	A	6/16 奥秩父 金峰山	3+1	A
6/1 福井 冠山	1	A	6/9 丹沢 塔ノ岳	1	A	6/22 日光 太郎山	2	A
6/4 丹沢 丹沢山	2	A	6/13 西丹沢	1	A	6/26 富士 双子山	2	A
6/7 北陸 大笠山	1	A	6/13 箱根 明神ヶ岳	1	A	6/29 信州 御座山	3+1	A
6/8 北陸 大門山	1	A	6/14 富士山	1	A			

**M&C(マウンテナリングアンドクライミング) <http://mandc.moo.jp/>**

**報告： 計25名(男18 女7) 平均年齢51.2歳**

6/1 榛名山	1+1	R	6/15 荒島岳	1	H	6/22 奥多摩(水根沢)	2	沢
6/1 青笹山	1+1	A	6/20 富士山(富士宮コース)	1	A	6/22 奥多摩(シダクラ沢)	1+1	沢
6/1 小川山	2+2	R	6/14~6/16 名取川支流大行沢樋ノ沢口	2+1	沢	6/22 大菩薩 鷲冠山(黒川山)	1	H
6/5 富士山(富士宮コース)	1	A	6/13 瑞牆山(十一面岩)	1	R	6/22 阿武隈川白水沢~南沢	1+2	沢
6/7~6/10 楡形山~甘利山	1	A	6/13~6/14 小川山	2	R	6/22 小川山(マラ岩周辺)	1+3	R
6/5 瑞牆山	1	R	6/14 瑞牆山(カサメリ沢)	1	R	6/22 甲府幕岩	1+2	R
6/6 瑞牆山(カサメリ沢)	1	R	6/15 荒島岳(福井)	1	H	6/22 小川山無名岩峰周辺	1+1	R
6/8~6/9 大菩薩 源次郎岳	1	H	6/15~6/16 錫杖岳(黄道光ノ右ジコ)	1+1	R	6/23 会津田島	1+2	R
6/8 谷川岳(一ノ倉沢衝立岩中央稜)	2	R	6/15 瑞牆山(地獄エリア周辺)	1+1	R	6/27 小川山	1+1	R
6/8~6/9 会津駒ヶ岳 上ノ沢サワゴ	2	沢	6/15 瑞牆山	1+1	R	6/29~6/30 宝川ナルミズ沢	2	沢
6/8~6/9 甲斐駒ヶ岳	1	A	6/15 瑞牆	2	R	6/29 安達太良山+磐梯山	1	H
6/8 庚申山	1+1	A	6/15 荒船山	1+1	A	6/29~6/30 小雲取谷	1+1	沢
6/8 蓼科山	1	H	6/16 瑞牆山(レッド&イエローエリア)	1+4	R	6/29 熊倉沢左俣	1+1	沢
6/8 小川山	2+1	R	6/17~6/17 甲府 幕岩	1+1	R	6/29~6/30 鳩ノ巣バンガロー	1+多	講
6/9 瑞牆不動沢	2	R	6/19 小川山	2	R	6/30 富士山(富士宮ルート)	1+1	A
6/9 小川山	1+1	R	6/20 甲府幕岩	2	R	6/29~6/30 坊抱岩、佐久志賀	1+1	R
6/9 瑞牆山(地獄エリア、他)	3+3	R	6/21 蔵王	1	H	6/30 昇仙峡	2	R
6/15~6/16 城山・達磨山	1+3	H						

**川崎勤労者山岳会 機関誌：「あざみ」 <http://sangakukai.wix.com/kawasakirouzan>**

**報告：田中良子 計19名(男12女7) 平均年齢58.0歳**

5/30シダクラ沢	2	沢	6/8-6/9男体山	2	A	6/16奥多摩 シダクラ沢	4	A
6/1石鎚山	1	A	6/9北八ヶ岳	2	A	6/16八海山	3	A
6/1-6/2小川山 廻り目平	2	R	6/9湘南 鷹取	3	R	6/15湯河原 幕岩	4	R
6/6弘法山~高取山	1	H	6/9焼石岳 つぶ沼コース	6	A	6/16大菩薩嶺	2	H
6/6策ヶ岳	2	A	6/12楡形山	2	H	6/21岩木山	2	A
6/8瑞牆山	3	H	6/13甘利山-千頭星山-辻山	2	A	6/22中倉山-沢入山	4	H
6/8御座山	4	H	6/15八海山	2	A	6/27平標山~仙ノ倉山	2	A
6/8大菩薩嶺	3	H						

川崎ハイキングクラブ 機関紙「りんどう」				http://kawasaki-hc.life.coocan.jp/			
報告: 守口尚美 計94名(男42 女52) 平均年齢68歳							
4/6 西山峠／高尾	3	H	5/25-26 袴腰山／新潟県	9	H	6/8-11 鯨山・栗栗山／若手・宮城 県	10 H
5/15-16 大井川鉄道／静岡県	7	H	5/25-26 飛龍山／奥多摩	8	A	6/9-10 三ツ峠／山梨県	16 A
5/18-19 雲取山／奥多摩	5	A	5/25-26 大杉谷／大台ヶ原	3	A	6/13 日の出山／奥多摩	3 A
5/18 滝子山／中央線沿線	9	A	5/26 大山・イタツミ尾根／丹沢	18	A	6/15 南沢あじさい山／あきるの市	11 H
5/19 越前岳／静岡県	7	A	5/28-6/2 蒜山・大山／中国地方	5		6/15 三窪高原／山梨県	9 A
5/22 室内例会	40		6/1 蛾ヶ岳／山梨県	3	A		
5/24-25 尾瀬	1	A	6/1 お坊山／山梨県	4	A		
5/25 大沢山・八丁山／中央線沿線	5	A	6/1-2 国師岳・奥仙丈ヶ岳／奥秩父	5	A		

川崎柴笛クラブ 機関誌:「柴笛レポート」 http://shibabueclub.blogspot.com/							
報告 雪竹 雅士 計15名(男7 女8)平均年齢54歳							
6/1高尾山・陣馬山	1	H	6/9大沢右俣・井戸沢	4	沢	6/22鶏冠谷右俣	1+3 沢
6/1塔ノ岳・蛭ヶ岳・焼山	1	A	6/9広沢寺	2	R	6/22乾徳山	2 A
6/8月夜見山・御前山・九竜山	1	A	6/15三ツ峠・屏風岩	7	R	6/29黒沢	2+1 沢
6/8小持沢・大持沢	2+1	沢	6/22勤七ノ沢	1+13	沢	6/29平標山・仙ノ倉山	4 H
6/8下戸倉沢	4	沢	6/22茂窪谷	2	沢	6/30豆焼沢	2 沢
6/9二子山	1+5	R	6/22水ノ木沢	1+1	沢		

山岳会 カモの会				http://www.kamonokai.com/hp/index.html			
報告:カモの会事務局 計37名(男25 女12) 平均年齢42.6歳							
06/01 平戸の岩場	5	R	06/08 小川山 湊沢岩峰群トラバース	2	R	06/15 越後駒ヶ岳	1+1
06/01 室谷川前ノ沢	2+1	沢	06/08 二子山西岳 中央稜	3	R	06/15 瑞牆	1+1
06/01 蝶ヶ岳	1+1	A	06/08 三ツ峠	1+1	R	06/15 雑魚川外沢	2+1
06/01 楡形山	1+2	A	06/08 小川山	1	R	06/15 白河	1
06/05 湯河原幕岩	1+1	R	06/09 小川山	1+2	R	06/16 陣馬～高尾縦走	1+1
06/08 大菩薩嶺	2	H	06/09 三ツ峠	2	R	06/18 中田切川、大荒井沢、空木岳	1+2
06/08 一切経山	1+1	H	06/09 中里の岩場	1+1	R	06/22 越後駒ヶ岳	2
06/08 奥多摩、三頭山	1	H	06/12 甲府幕岩	1+1	R	06/22 瑞牆	1+1
06/08 三ツ峠山	1+1	R	06/14 大崩山	1+3	H	06/22 榛名黒岩	3
06/08 乾徳山旗立岩	2	R	06/14 由布岳	1+3	H	06/22 鬼石沢	2
06/08 つづら岩	2	R	06/14 光岳	1+2	A	06/22 丹沢塔ノ岳	3
06/08 三ツ峠	2	R	06/15 阿武隈川南沢白水沢	2	沢		
06/08 丹沢大山	1+1	H	06/15 赤岳～硫黄岳	3	A		

Grazie http://ocha-time.xsrv.jp/							
報告: 相川 時子 計15名(男10 女5) 平均年齢44歳							
6/8 富士山	1	A	6/8 谷川岳烏帽子南陵	4	R	6/15 太刀岡山	
6/15 木の又小屋(塔ノ岳政次郎尾根)	1	A	6/16 木の又小屋(塔ノ岳政次郎尾根)	1	A	6/22-23 木の又小屋(塔ノ岳政次郎尾根)	
6/22 塔の岳政次郎尾根補修	3	A	6/15 木の又小屋(塔ノ岳政次郎尾根)	1	A		

銀嶺会 (https://ginreikai101.wixsite.com/ginrei)							
報告: 計5名(男0 女5) 平均年齢							
5/27 八幡平	1	A	6/9 瑞牆	1+4	R	6/20 六甲山	
5/31-6/1 九重山	1+2	A	6/12 甲府幕岩	1+2	R	6/22 小川山	
6/8 天狗山右稜右壁	2+1	R	6/15 雨飾山	1+2	A	6/22 日光男体山	
6/8 二子山中央稜	1+2	R	6/15 瑞牆	1+1	R		
6/9 獅子吼城跡	2+2	A	6/16 瑞牆	1+4	R		

相模アルパインクラブ <a href="https://sagami-ac.sakura.ne.jp/">https://sagami-ac.sakura.ne.jp/</a>									
報告: 山行管理部 計41名(男23名 女18名) 平均年齢55.5歳									
6/1 大菩薩連嶺 多摩川水系小菅川本谷	2	沢	6/8~9 北海道層雲峡	1+1	R	6/16 御坂山塊 四十八滝沢	1	沢	
6/1 湯河原幕岩	1+1	R	6/8~9 小川山・瑞牆山	2+4	R	6/17 奥秩父 甲府幕岩	1+5	R	
6/1 奈良吉野 柏木屏風嶺	1+1	R	6/9 奥多摩つづら岩	2	R	6/19~20 八ヶ岳 赤岳~硫黄岳	2	A	
6/1 谷川連峰 一ノ倉沢二ノ沢	2	沢	6/9 権現岳	1	A	6/20~21 小川山	1+3	R	
6/1 北秩父 二子山スーパーたこやん	2	R	6/15 日光 柳沢川赤岩滝	2+1	沢	6/22 小川山	1+1	R	
6/2 広沢寺(県連岩講習会)	+20	R	6/14~15 小川山	2	R	6/22 十二ヶ岳の岩場	4	R	
6/4 伊豆 城山	1+3	R	6/16~28 英国 Snowdon, Ben Nevis	1	A	6/22 鋸岳	1	A	
6/8 南アルプス鳳凰山(観音岳)	1	A	6/15~16 奥秩父 天狗山ダイレクト	6	R	6/22 丹沢 塔ノ岳	2	A	
6/8 彦根 芹谷屏風岩	1+1	R	6/15 南アルプス 離山	1	A	6/22 甲府幕岩	2	A	
6/8 南アルプス 精進ヶ滝	1+1	R	6/15 木曾 御嶽山	1	A	6/24 畔ヶ丸	1+1	A	
6/8~9 丹沢 酒匂川水系 世附川 沖ピリ沢水ノ木沢	2	沢	6/15~16 小川山、瑞牆山	2	R	6/27 奥秩父 茅ヶ岳	1	A	
6/8~9 小川山・瑞牆山	1+1	R	6/15 上毛三山 子持山獅子岩	1+1	R	6/29 甲府幕岩	5+4	R	
6/8~9 瑞牆山	3+1	R	6/15 奈良 柏木屏風嶺	1+1	R				

### 藤沢山の会 機関誌:「稜線」 <http://fujisawa-yamanokai.com>

報告: 館 恵子 計94名(男:34、女:60) 平均年齢64歳

6/1 小田原市小竹の竹林	11	A	6/9 湯河原幕岩クライミング	10	R	6/15 加入道山&大室山	3	A	
6/9~10 大真名子山・小真名子山	8	H	6/14 大野山	2	H	6/21~22 柵池自然園	2	H	
6/15~16 赤岳~横岳	5	A	6/6~11 剣山・石鎚山	2	H	6/19 日帰り丹沢縦走 檜洞丸、蛭ヶ岳	1	A	
6/3 三ツ峠 屏風岩	4	R	6/8 源蔵尾根-檜洞丸	7	A	6/20 甘利山	4	H	
6/8 雨ヶ岳北尾根	14	A	6/22 三ツ峠 屏風岩 クライミング	9	R	6/20 甲武信岳	1	H	
6/2 今倉山~二十六夜山	4	H	6/10 小川山クライミング→幕岩	3	R	6/22 入笠山	4	H	
6/5 桧洞丸	3	H	6/9 菩提峠	4	A	6/19 横岳~赤岳(日帰り)	3	A	
6/4~14 聖地サンチアゴ巡礼	15	H	6/9~10 鳳凰三山	4	H	6/19 鶴ヶ鳥屋山	2	H	
6/1 瑞牆山カマツボロ岩周回	2	A	6/8 大山・男坂イタツミ尾根	1	A	6/28~7/9 ツールド・モンブラン	12	H	
6/1 花立山荘・大倉尾根	1	A	6/15 アヤマ平から尾瀬ヶ原周遊	2	H	6/23~ スイス	6	H	
6/1 金峰山	2	H	6/24~25 岩木山・八甲田山	8	A	6/22 愛鷹連邦・鋸岳~位牌岳	7	A	
6/6~11 三嶺、伊予富士	2	H	6/14 日帰り雲取山	1	A	6/22 身延山	2	H	
6/22 青木ヶ原樹海・大室山(富士山精進口)	15	H	6/15 足柄城跡・足柄古道(矢倉沢往還)	6	H	6/22 北岳	3	A	
6/2 広沢寺 県連安全登山実技講習会	19	A	6/22 塔ノ岳大倉尾根	1	A	6/28~30 八甲田山、岩木山	6	A	
6/15~16 飯豊山	2	A	6/15~16 伊豆城山	4	H	6/29~30 妙高山~火打山	4	A	
6/7 イタドリ沢の頭~矢ノ音	5	A	6/28~7/1 礼文岳&利尻山	2	H	6/29 広沢寺弁天岩	6	R	
6/16~17 横岳	10	A	6/16 オキナツルシ沢左岸尾根~景信山ヤゴ沢	6	H				

### 会名 みずなら山の会 ホームページ <http://www.mizunarayama.com/>

報告者島村奈緒子 人数 28名(男 15名・女 13名) 平均年齢 67歳

6/2 広沢寺(県連)	1月1日	講	6/13 丹沢山	1月1日	A	6/22 赤岳	1	
6/7 雁ヶ原摺山	1+1	H	6/14 高尾山	1	H	6/22 八ヶ岳・丸山	1月2日	
6/8 鎌倉	2	H	6/16 権現岳	3	A	6/29 阿弥陀が岳	2	
6/8 塔ノ岳	1	A	6/16 高尾山	2	H	6/30 逗子葉山読図	3	
6/8 権現岳	5+1	A	6/22.23 森吉山・鳥海湖	3	A			

アルパインクラブ横浜				<a href="http://acyjpn.org/">http://acyjpn.org/</a>			
報告: 神谷 敬				計35名 (女13名,男22名) 平均年齢: 46歳			
6/1 三ツ峠山	4	R	6/15 世附川長尾沢&法行沢	5	沢	6/22 奥多摩 鷹の巣谷	5
6/1 榛名黒岩	3	R	6/15 小川山	2	R	6/26-27 島々谷川南沢徳本峠	3
6/1-2 小川山	2	R	6/15-16 前穂高岳北尾根	2	R	6/27-29 北海道 利尻山	2
6/1-2 小川山	2	R	6/16 叶山窄口ルンゼ	2	沢	6/29 八ヶ岳稲子岳南壁左カテ	5
6/2 広沢寺	3	R	6/19 三ツ峠山	2	R	6/30 塔ノ岳	2
6/8 三ツ峠山	4	R	6/22 小川山	3	R	6/30 塔ノ岳	2
6/8 みずがき山	2	R	6/22 小川山	2	R	6/30 小川山	2
6/8 草津 毒水沢	3	沢	6/22 八ヶ岳 天狗岳	2	A	6/30-7/3 旭岳、トムラウシ山、 十勝岳、富良野岳	2
6/8 瑞牆山	1	H	6/22 大菩薩嶺	1	H		

やま++ <a href="http://yamaplpla.sakura.ne.jp">http://yamaplpla.sakura.ne.jp</a>							
報告: 計20名 (男11女9) 平均年齢61.3歳(24/6/30現在)							
6/8 大菩薩 黒川鶏冠山	1	A	6/9 丹沢 鬼石沢	3	A	6/10 奥多摩 陣馬山・北高尾	2 H
6/11 道志 石割山	3	H	6/15 伊豆 城山・達磨山	4	H	6/15 北アルプス 上高地	3 H
6/22 北関東 社山	3	A					

労山・神奈川県連加盟 稜風会				<a href="mailto:ken8848@k00.itscom.net">ken8848@k00.itscom.net</a>			
報告: 計6名 (男5 女1)				平均年齢 歳			
6-2 広沢寺 県連教育部「安全登山実技講習会」					3+	多講習会	
6-7~8 小川山					1+2	R	



「黎明の剣岳」(稜風会 久保)

## 全国・県連スケジュール

日	曜	7月	日	曜	8月	日	曜	9月
1	月		1	木	机上学習会	1	日	常任理事会
2	火		2	金		2	月	
3	水		3	土		3	火	気象(机上)
4	木		4	日	常任理事会	4	水	
5	金		5	月		5	木	
6	土		6	火		6	金	
7	日	常任理事会	7	水		7	土	
8	月		8	木	救助隊運営会	8	日	定期理事会
9	火		9	金		9	月	
10	水		10	土		10	火	事務局長会議・事務局部会
11	木	救助隊運営会	11	日		11	水	
12	金		12	月		12	木	救助隊運営会
13	土	救助隊訓練	13	火		13	金	
14	日	救助隊訓練	14	水		14	土	
15	月	救助隊訓練	15	木	教育部会	15	日	
16	火	事務局長会議・事務局部会	16	金		16	月	
17	水		17	土		17	火	
18	木	教育部会	18	日		18	水	
19	金		19	月		19	木	教育部会
20	土		20	火		20	金	
21	日		21	水		21	土	
22	月		22	木		22	日	
23	火		23	金		23	月	
24	水		24	土		24	火	
25	木		25	日	救助隊訓練	25	水	
26	金		26	月	自然保護委員会	26	木	
27	土		27	火		27	金	
28	日		28	水		28	土	教育部主催
29	月	自然保護委員会	29	木		29	日	交流会(伊豆城山周辺)
30	火		30	水		30	月	自然保護委員会
31	水		31	木				
			第8回山の日記念			若手労山フェス 9/7-8		